

1. 鳥取市中山間地域対策強化方針(令和3～7年度)に係る強化施策の令和4年度実績(実施状況)

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|--|--------------------|--|---|
| 1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくり | | | |
| ①健康づくり・地域共生社会の推進 | | | |
| 身近な地域において、住民の福祉課題に気づき、情報の共有・支え合いを行うため、地域における福祉の「話し合い」、「支え合い」、「学び」の場づくりを鳥取市社会福祉協議会との協働で推進します。 | 地域福祉課 | 2地区で、地域における福祉の「話し合い」、「支え合い」、「学び」の場づくりを行い、住民の生活課題や地域課題を協議・検討する取り組みを進めた。 | 2地区で、地域における福祉の「話し合い」、「支え合い」、「学び」の場づくりを行い、住民の生活課題や地域課題を協議・検討する取り組みを進めた。 |
| 身近な圏域で、様々な生活課題に関する相談を、一旦丸ごと受け付ける「地域福祉相談センター」を設置し、課題の早期発見・解決を図ります。 | 地域福祉課 | 社会福祉法人等との協働により、市内各中学校区に様々な生活課題に関する相談を一旦丸ごと受け付ける地域福祉相談センターを設置した。 地域福祉相談センター 25箇所 | 社会福祉法人等との協働により、市内各中学校区に様々な生活課題に関する相談を一旦丸ごと受け付ける地域福祉相談センターを設置した。 地域福祉相談センター 25箇所 |
| 地域見守り活動支援や愛の一声運動、となり組福祉員や地域・福祉活動コーディネーターの設置の拡充強化を図るとともに、これらのネットワーク化を推進します。 | 地域福祉課 | 地域・福祉活動コーディネーターを6地区に配置、各地域で活動している団体のネットワーク化に向けた取り組みを行った。(市社協に補助) 地域・福祉活動コーディネーター設置事業 6地区(6人) | 地域・福祉活動コーディネーターを6地区に配置、各地域で活動している団体のネットワーク化に向けた取り組みを行った。(市社協に補助) 地域・福祉活動コーディネーター設置事業 6地区(6人) |
| ひとり暮らしの高齢者などで除雪が困難で外出できない方の孤立を防ぐため、地域における除雪態勢が整うまでの間、鳥取市職員で編成した除雪応援隊を派遣します。 | 地域福祉課 危機管理課 | (地域福祉課) 派遣実績なし。 (危機管理課) 派遣実績なし。 除雪応援隊出動要件の積雪量に満たなかったため。 | (地域福祉課) 派遣実績なし。 (危機管理課) 派遣実績なし。 除雪応援隊出動要件の積雪量に満たなかったため。 |
| 中山間地域振興推進員(1名設置)が小規模高齢化集落等へのサポートや相談対応を行います。 | 地域振興課 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が54集落(うち小規模高齢化集落は38集落)への訪問を実施。収集データ等を基に、今後の集落への支援のあり方について検討した。 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が中山間地域内の36集落への訪問を実施。収集データ等を基に、今後の集落への支援のあり方について検討した。 |
| 中山間地域等で事業活動を営む事業者と行政機関が連携し、住民の日常生活の異常等を早期発見する体制を整備することにより、中山間地域等で安全で安心して生活できる地域づくりを推進します。 | 長寿社会課、地域振興課 | 新規協定締結事業者 1事業者 通算33事業者 | 新規協定締結事業者 なし 協定締結事業者合計33事業者 (長寿社会課) 令和4年度実績 協定締結事業者からの通報件数17件 |
| 「とっとり市民元気プラン2021」に基づき、地域での健康づくりに取り組むなど、健康を維持し、そこで生活する人々が元気で活躍する地域を目指します。 | 健康・子育て推進課 | 「とっとり市民元気プラン2021」の推進については、鳥取市民健康づくり推進協議会において、各取り組みの進捗状況を確認し合いながら、関係機関、関係団体が一体となって取り組んだ。(会議回数 1回) 健康寿命の延伸を目指し、子育て、食生活、運動、喫煙・飲酒、休養とこころの健康、疾病の早期発見・早期対応の柱ごとに健康づくり目標をたて、健康づくり地区推進員や食育推進員等の地区組織とともに、様々な機会をとらえた啓発や健康教育、健康相談を実施した。 | 「とっとり市民元気プラン2021」の推進については、鳥取市民健康づくり推進協議会において、各取り組みの進捗状況を確認しながら、関係機関、関係団体が一体となって取り組んだ。(会議回数 1回) 健康寿命の延伸を目指し、食生活、運動、喫煙・飲酒、休養とこころの健康、歯の健康、疾病の早期発見・早期対応の柱ごとに健康づくり目標と行動計画をたて、健康づくり地区推進員や食育推進員等の地区組織や関連団体とともに、様々な機会をとらえた啓発や健康教育、健康相談を実施した。 |
| ②生活交通の確保・情報伝達体制の強化 | | | |
| 「鳥取市生活交通創生ビジョン」に基づき、バス路線の再編や交通事業者に対する財政支援、地域が運行主体となる交通空白地有償運送の支援などに取り組み、地域の実情に合った利便性の高い生活交通を確保します。 | 交通政策課 | 「鳥取市生活交通創生ビジョン」に基づき、評価・運用基準の運用を開始した。 | 路線バスの減便に対応するため、沿線住民や交通事業者と一緒に地域の実情に合った代替交通の導入について検討しました。また、2地区(用瀬地域、河原町散岐地区)において、新たに共助交通の運行が開始されたとともに、市内の共助交通の運行主体等で構成する「鳥取市共助交通推進連絡会議」を設立し、制度の課題解決や支援策等について協議する仕組みを構築しました。 |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|--|------------------------------------|---|--|
| 光ケーブル未整備地域の解消を進め、超高速インターネット等が利用できる情報基盤を整備し、情報格差の是正を図ります。 | 情報政策課 | 光ファイバーケーブル未整備地域において、CATV網の光化を実施。これにより、鳥取市全域で超高速インターネット等が利用可能となった。 | 本市が所有する有線テレビジョン放送施設の耐災害性強化及び老朽化、高速化対応のため有線テレビジョン放送のFTTH化を行った(気高北部エリア)。光ファイバー整備済み地域において、加入希望者への回線引き込み・宅内工事を行い、超高速インターネットの利用者が増加した。 |
| ③防災、防犯の取り組みの推進 | | | |
| 地域防災リーダーの養成のほか地域の自主防災の取り組みや整備を支援し、地域防災力の向上を図る。避難行動要支援者支援制度の活用など、地域の実情に応じたきめ細かな防災対策を推進します。 | 地域福祉課 危機管理課 | (地域福祉課) 令和3年度末 61地区すべてで実施 制度登録者数 5,053人 (危機管理課) ・各地区自主防災会対象に防災講習会・避難所開設訓練の実施 ・防災リーダー新規養成研修会・フォローアップ研修会の実施 ・避難行動要支援者支援制度取組後の活動について指導助言 | (地域福祉課) 令和4年度末 61地区すべてで実施 制度登録者数 4,674人 (危機管理課) ・各地区自主防災会対象に防災講習会・避難所開設訓練の実施 ・防災リーダーフォローアップ研修会の実施(防災リーダー新規養成研修会はコロナ禍のため中止) ・避難行動要支援者支援制度取組後の活動について指導助言 |
| 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域(レッド区域)の多くは中山間地域にあります。レッド区域内で住宅の建替えなどを行う際に建築基準法の構造規制を満たすための建築構造の増強や、区域外への移転などに対して補助を行い、中山間地域の安全な暮らしを支援します。 | 建築指導課 | ・がけ地近接等危険住宅移転事業:2件(建物移転等及び除却等1件、除却等1件) ・鳥取市土砂災害特別警戒区域等危険住宅建替等事業:0件(応募者なし) | ・がけ地近接等危険住宅移転事業:0件(応募者なし) ・鳥取市土砂災害特別警戒区域等危険住宅建替等事業:0件(応募者なし) |
| 土砂災害の防止には、えん堤や擁壁設置等の対策事業の実施が最も有効であるため、事業主体の鳥取県に整備の推進を要望します。 | 都市企画課 | 30箇所で事業実施。 | 30箇所で事業実施 |
| 振り込め詐欺や悪質な訪問販売、盗難等の被害からひとり暮らし高齢者などを守るため、啓発活動を強化するとともに、防犯パトロール等地域による防犯の取り組みに対し支援をします。 | 協働推進課 市民総合相談課 | ・防犯ボランティア団体への防犯用品の支給等により、防犯パトロール活動の支援を行った。 ・「安心安全だより」を毎月1回作成して鳥取市公式ウェブサイトへの掲載や防犯ボランティア団体等に配布することにより、情報提供と啓発に努めた。 防犯用品支給実績:防犯ベスト(60着)、防犯キャップ(100個) | (協働推進課) ・防犯ボランティア団体への防犯用品の支給等により、防犯パトロール活動の支援を行った。 ・「安心安全だより」を毎月1回作成して鳥取市公式ウェブサイトへの掲載や防犯ボランティア団体等に配布することにより、情報提供と啓発に努めた。 防犯用品支給実績:防犯ベスト(123着)、防犯キャップ(20個) (市民総合相談課) 交通安全高齢者宅訪問(春、夏、秋、年末の交通安全運動期間中)において消費者トラブルに関するチラシを配布し、情報提供と啓発、相談窓口の周知に努めた。 |
| ④買い物弱者対策の検討や地域商業の維持 | | | |
| 食料品等の日常の買い物が困難な状況に置かれている、いわゆる買い物弱者に対する支援策について、商業・交通・流通・福祉・ICTの活用など幅広い観点から検討し取り組みます。対策として、民間企業と連携した移動販売による買い物支援や見守り福祉サービスを行い、生活サービスの維持を図ります。また、地域商店の維持や地域課題をビジネスとして取り組むコミュニティビジネスの促進等にも併せて取り組みます。 | 地域振興課 経済・雇用戦略課 長寿社会課 | (地域振興課) 「中山間地域・買い物支援事業」により中小企業者の移動販売車運営1件(支援地域:豊美・東郷・明治地区)及び買い物福祉サービス支援事業3件(運行地域:国府地域、用瀬地域、佐治地域、鹿野地域)を支援した。 (経済・雇用戦略課) 令和3年度実績なし (長寿社会課) 令和3年度実績なし | (地域振興課) 「中山間地域・買い物支援事業」により中小企業者の移動販売車運営1件(支援地域:豊美・東郷・明治地区)及び買い物福祉サービス支援事業3件(運行地域:国府地域、用瀬地域、佐治地域、鹿野地域)を支援。 (経済・雇用戦略課) 令和4年度実績なし (長寿社会課) 令和4年度実績なし |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 農村地域の活性化や農業経営体の経営の多角化を図るため、生産者による農産物のブランド化、市街地消費者への対面販売、地産地消レストランの経営、観光との組み合わせなど、6次産業化の育成を支援します。 | 農政企画課 経済・雇用戦略課 | (農政企画課) ・農産物のブランド化を推進するため、宅配形式のマルシェを実施(104件) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、対面形式での開催を自粛 ・生産者と連携した地域の特色を活かした新規商品開発支援(7件) (経済・雇用戦略課) 令和3年度実績なし | (農政企画課) ・農産物のブランド化を推進するため、対面型マルシェを実施(13件) ・生産者と連携した地域の特色を活かした新規商品開発支援(2件) (経済・雇用戦略課) 令和4年度実績なし |
| ②担い手の確保・育成と農林水産物、農林水産加工品等の販路拡大 | | | |
| 人工知能(AI)やIoTを活用したスマート農業等の積極的な導入を推進し、農業経営の効率化と安定化を図ります。 | 農政企画課 | 作業及び農業経営の効率化を図るためのICTやロボット技術を活用した機械及び設備の導入支援を実施した。(5件) | 作業及び農業経営の効率化を図るためのICTやロボット技術を活用した機械及び設備の導入支援を実施した。(9件) |
| 農林水産物、農林水産加工品等の県外への販売や、地域事業者との共同商品開発・製造などに取り組む地域商社とつとり等との連携により、生産者の販売拡大の取り組みを支援します。 | 農政企画課 企業立地・支援課 経済・雇用戦略課 | (農政企画課) 市内をはじめとする麒麟のまち圏域の農産物や加工品を県外のバイヤーとマッチングを図るための商談を実施した。 商談回数:27回/年(個別訪問・リモート) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、バイヤーとセラーが一堂に会する商談会の開催を自粛 (企業立地・支援課) 市全体で1社の企業誘致を果たしたが、中山間地域へ進出した企業はなかった。 (経済・雇用戦略課) 麒麟のまち関西情報発信拠点PRのため、地元食材を使用した販促キャンペーンなどを実施した。 | (農政企画課) 市内をはじめとする麒麟のまち圏域の農産物や加工品を県外のバイヤーとマッチングを図るための商談を実施した。 商談回数:31回/年(個別訪問・現地商談) (企業立地・支援課) 市全体で2社の企業誘致を果たしたが、中山間地域へ進出した企業はなかった。 (経済・雇用戦略課) 麒麟のまち関西情報発信拠点において、地元食材を使用した販促キャンペーンなどを実施した。 |
| 恵まれた自然環境、安価な土地、遊休施設の活用など、中山間地域の優位性を活かした企業誘致活動を展開し、併せて農業への新規参入により地域雇用の創出を図ります。 | 企業立地・支援課 農政企画課 | (企業立地・支援課) 市全体で1社の企業誘致を果たしたが、中山間地域へ進出した企業はなかった。 (農政企画課) 令和3年度実績なし | (企業立地・支援課) 市全体で2社の企業誘致を果たしたが、中山間地域へ進出した企業はなかった。 (農政企画課) 令和4年度実績なし |
| 民間の活力により中山間地域の活性化を図るため、むらづくりに関する会社又は共助型農業を促進するため、集落営農の組織化、法人化、営農組織の広域化など、あらゆる分野における法人事業化について支援・検討します。 | 農政企画課 | (農政企画課) 新型コロナウイルス感染症の影響により、集落営農組織を強化するための研修会は中止した。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、集落営農組織を強化するための研修会は中止した。 |
| ③農地等保全・維持 | | | |
| 安全・安心な農産物の生産拡大と循環型農業の普及を促進するため、耕畜連携によるたい肥を有効利用した有機栽培の支援、飼料用米などの生産振興などを行い、良質な農産物の生産への支援を行います。 | 農政企画課 | 国の経営所得安定対策等推進事業を活用し、鳥取水田収益力強化ビジョンに基づく高収益作物の作付推進や、自給率向上を目指した飼料用米の作付推進、また、耕畜連携(水田放牧や堆肥散布)の取組に対し支援を行った。 | 国の経営所得安定対策等推進事業を活用し、鳥取水田収益力強化ビジョンに基づく高収益作物の作付推進や、自給率向上を目指した飼料用米の作付推進、また、耕畜連携(水田放牧や堆肥散布)の取組に対し支援を行った。 |
| 地域の耕作放棄地を再生・利用する取り組みやこれに附帯する施設の整備等に対し、総合的に支援します。 | 農政企画課 | 中山間地域の水田を守るため、集落の中心経営体へ機械導入経費の一部助成を行った。1件 | 中山間地域の水田を守るため、集落の中心経営体へ機械導入経費の一部助成を行った。2件 |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|---|-----------------------|--|---|
| 森林整備・低コスト林業を推進するための作業道整備や間伐事業、竹林整備の促進、しいたけ原木確保に係る支援の拡充を行います。 | 林務水産課 | 間伐213ha、広葉樹等植林28ha、シカ進入防止柵7km、作業道整備46km、林業専用道整備0.6km、竹林整備5.7ha | 間伐243ha、広葉樹等植林48ha、シカ進入防止柵23km、作業道整備44km、林業専用道整備1km、竹林整備4.8ha |
| ④地域の再生エネルギー源の有効活用 | | | |
| 太陽光発電や水力発電など、地域の特性を生かした自然エネルギーの導入を・利用を啓発し、脱炭素社会の実現を図ります。 | 生活環境課 | 令和2年度で事業廃止したため、令和3年度実績なし | 令和2年度で事業廃止したため、令和4年度実績なし |
| エネルギーを地域で生み出し、地域で活用する「エネルギーの地産地消」を推進することにより、人口対策、防災的な問題点の解決を見据えたまちづくりを取り組んでいくため、スマートエネルギータウン構想を推進します。 | 経済・雇用戦略課 | <ul style="list-style-type: none"> ・本市も出資する地域新電力「(株)とっとり市民電力」が、地元電源である佐治ダム水力発電所の電力を基にクリーンエネルギープランの販売を開始した。 ・エネルギーの地産地消の意識向上を図るため、市内の小学校9校、中学校1校に環境出前授業を実施した。 ・市有施設の電気契約について「(株)とっとり市民電力」に切り替えることにより電気代を約18,600千円削減している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本市も出資する地域新電力「(株)とっとり市民電力」と連携し、エネルギーの地産地消の意識向上を図るため、市内の小学校7校、延べ286名の児童を対象に出前授業を実施した。 ・市有施設の電気契約について「(株)とっとり市民電力」に切り替えることにより電気代を約11,000千円削減している。 |
| ⑤ソーシャル・コミュニティビジネス等の支援・促進 | | | |
| ソーシャル・コミュニティビジネス（地域社会貢献ビジネス）の起業支援のため、起業希望者の掘り起こしを行います。また、起業希望者が円滑に起業及び経営ができるように各種マーケティング調査を実施し、情報提供を行い、コミュニティの充実や雇用の創出を促進します。 | 経済・雇用戦略課 地域振興課 | (経済・雇用戦略課) 令和3年度実績なし (地域振興課) 令和3年度実績なし | (経済・雇用戦略課) 令和4年度実績なし (地域振興課) コミュニティビジネス事業1件(鹿野地域) |
| 3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進「個性」「魅力」を活かした地域づくり、人づくりの推進並びに集落の維持・活性化 | | | |
| ①まちづくり協議会を核とした地域の魅力と活力の向上 | | | |
| 集落とまちづくり協議会との連携により、まちづくり協議会を核とした地域の魅力と活力を高める「地域コミュニティ計画」に基づいた活動を支援します。 | 地域振興課 協働推進課 | (地域振興課) 中山間地域の資源を活用した交流や、地域活性化の取り組みに対して支援を行った。 取り組みを行ったまちづくり協議会数 ・輝く中山間地域創出事業(計画策定)2団体 ・輝く中山間地域創出事業(ソフト事業)4団体 ・輝く中山間地域創出事業(里山交流)0団体 (協働推進課) 「地域コミュニティ計画」に基づく、まちづくり協議会の活動について支援した。 支援件数:60地区 | (地域振興課) 中山間地域の資源を活用した交流や、地域活性化の取り組みに対して支援を行った。 取り組みを行ったまちづくり協議会数 ・輝く中山間地域創出事業(計画策定)0団体 ・輝く中山間地域創出事業(ソフト事業)7団体 ・輝く中山間地域創出事業(里山交流)0団体 (協働推進課) 「地域コミュニティ計画」に基づく、まちづくり協議会の活動について支援した。 支援件数:61地区 |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|--|---------------------------------|--|---|
| 中山間地域の活性化に向けて、住民や団体が自ら創意工夫を凝らして行う活動を支援します。 | 地域振興課 協働推進課 農政企画課 | (地域振興課) 輝く中山間地域創出事業により、集落等の主体的な地域活性化の取り組みや地域間交流を支援した。 ・計画策定事業 2件 ・ソフト事業 4件 ・里山交流 0件 (協働推進課) コミュニティ活動支援事業として、町内会の自主性・主体性に基づいて行う地域活動を支援した。 支援件数:152町内会 (農政企画課) 集落の今後の農業を考え、「実質化された人・農地プラン」を作成するための支援を行った。11集落 | (地域振興課) 輝く中山間地域創出事業により、集落等の主体的な地域活性化の取り組みや地域間交流を支援した。 ・計画策定事業 0件 ・ソフト事業 7件 ・里山交流 0件 (協働推進課) コミュニティ活動支援事業として、町内会の自主性・主体性に基づいて行う地域活動を支援した。 支援件数:168町内会 (農政企画課) 集落の今後の農業を考え、「実質化された人・農地プラン」を作成するための支援を行った。4集落 |
| 中山間地域の活性化に向けて、住民団体等が主体となった遊休施設(空き店舗等)を活用した取組を支援します。 | 地域振興課 | 中山間地域遊休施設活用支援事業により、空き店舗を活用した取組を支援した。 ・実施件数 1件(鹿野地域) | 令和4年度実績なし |
| ②地域で活躍する人材の育成 | | | |
| 人材育成事業として「とっとりふるさとリーダーアカデミー」を実施し、中山間地域振興に向けて具体的な活動を立ち上げ、魅力ある地域づくりに積極的に取り組んでいくことのできる人材を養成します。 | 地域振興課 | とっとりふるさとリーダーアカデミーの実施 ・全体研修会1回 ・エリア別ゼミ6回 ・テーマ別ゼミ4回 ・麒麟のまち交流ゼミ2回 ・成果発表会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) 参加者数 のべ442人 リーダー認定者 24名 | とっとりふるさとリーダーアカデミーの実施 ・全体研修会1回 ・エリア別ゼミ8回 ・テーマ別ゼミ6回 ・麒麟のまち交流ゼミ2回 ・成果発表会 リーダー認定者 27名 |
| 地域振興アドバイザーの派遣によって、まちづくりの事例や活動などの紹介や助言を通して、鳥取市全体へ地域振興の取り組みを広げていきます。 | 地域振興課 | 地域振興アドバイザーの活動 ・因州和紙を活用した剪画展の開催 ・佐治町の和紙を活用したクリスマスツリーの展示(佐治コミュニティセンター) ・鳥取南商工会フェアの開催 ・用瀬町地域おこし協力隊の活動支援 等 | 地域振興アドバイザーの活動 ・因州和紙を活用した剪画展の開催 ・青谷高校生が地域の課題と向き合うマイプラン作成ゼミの開催 ・鳥取南商工会フェアの開催 ・用瀬町地域おこし協力隊の活動支援 等 |
| ③地域運営組織の立ち上げ推進 | | | |
| 将来にわたり地域住民が安心して暮らし続けることができる地域づくりに住民自らが主体的に取り組む「小さな拠点」機能形成の仕組みづくりの推進を支援します。(再掲) | 地域振興課 | 小さな拠点計画づくり支援事業 取組1件(気高地域浜村地区) | 小さな拠点担い手支援事業 取組2件(浜村地区・逢坂地区) |
| 地域内の複数の事業者による年間を通じた仕事の創出や、職員を年間で雇用してそれぞれの地域事業者へ派遣する事業協同組合の設立等についての検討を行います。 | 地域振興課 | 鹿野、気高、青谷地域の事業者が勉強会を実施し、組合設立に向けて検討を始めた。 | 令和4年度実績なし |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|---|-------------------------------------|--|---|
| ④小規模高齢化集落等の活性化の推進 | | | |
| 小規模高齢化集落の限界化に歯止めをかけるため、集落現状・ニーズの把握とともに、将来の集落を担う移住者の確保、活性化を図ります。 | 地域振興課 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が54集落(うち小規模高齢化集落は38集落)への訪問を実施し、集落現状・ニーズ把握に努めた。また、鳥取県山間集落実態調査(県が主催で5年おきに実施)により、山間集落の生活実態を把握した。 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が中山間地域内の36集落への訪問を実施し、集落現状・ニーズ把握に努めた。また、鳥取県山間集落実態調査(県が主催で5年おきに実施)により、山間集落の生活実態を把握した。 |
| 魅力ある中山間地域・集落の形成のため、中山間地域振興推進員を設置し、活動を行います。 | 地域振興課 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が54集落(うち小規模高齢化集落は38集落)への訪問を実施し、小規模高齢化等集落支援、輝く中山間地域創出モデル事業、とっとりふるさとリーダーアカデミー等を活用した地域づくり活動に対する支援に取り組んだ。 | 中山間地域振興推進員(1名設置)が中山間地域内の36集落への訪問を実施し、小規模高齢化等集落支援、輝く中山間地域創出モデル事業、とっとりふるさとリーダーアカデミー等を活用した地域づくり活動に対する支援に取り組んだ。 |
| ⑤伝統芸能・伝統行事等の維持・継承 | | | |
| 地域の伝統に培われた伝統芸能・伝統行事、文化財などを次の世代につなげていくため、保存・活用に努めます。 | 文化交流課 文化財課 | (文化交流課) 伝統・郷土芸能団体備品整備事業補助金で備品整備を支援した。 (2団体) 1,500千円 ・足山自治会 麒麟獅子舞頭の新調/750千円 ・大工町公民館 城山神社祭礼用具の整備/750千円 (文化財課) 指定文化財の民俗行事の実施の補助や道具の修繕を行った。国指定「酒津のトンドウ」、「因幡・但馬の麒麟獅子舞」、県指定無形民俗文化財「百手の神事」/決算額 323千円 | (文化交流課) 伝統・郷土芸能団体備品整備事業補助金で備品整備を支援した。 (2団体) 448千円 ・立川町3丁目自治会 麒麟獅子舞頭の新調/270千円 ・大工町公民館 城山神社祭礼用具の整備/178千円 (文化財課) 指定文化財の民俗行事の実施の補助や道具の修繕を行った。国指定「酒津のトンドウ」、「因幡・但馬の麒麟獅子舞」、県指定無形民俗文化財「百手の神事」、「城山神社祭礼行事」など/決算額 1,093千円 |
| 文化芸術活動を行う市民が交流・連携する機会を支援し、活動全体の活性化を図ります。 | 文化交流課 用瀬町総合支所 鹿野町総合支所 | (文化交流課) 文化団体組織育成補助 735千円 (新市域の文化団体の活動支援 10,000円+5,000円×団体数) (用瀬町総合支所) ・もちがせの月を愛でる会 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。/決算額:0円) ・用瀬町美術展覧会 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。/決算額:0円) ・児童生徒芸術交流事業(児童生徒との芸術活動を委託し、用瀬出身の前田直衛氏の画業と功績の顕彰及び文化芸術交流を図った。)/決算額:170千円) ・用瀬町民音楽祭事業「流しびなの館で童謡をうたう会」 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。/決算額:0円) (鹿野町総合支所) 鹿野町民音楽祭事業 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止 | (文化交流課) 文化団体組織育成補助 715千円 (新市域の文化団体の活動支援 10,000円+5,000円×団体数) (用瀬町総合支所) ・もちがせの月を愛でる会 (※開催中止。/決算額:0円) ・用瀬町美術展覧会 (※開催中止。/決算額:0円) ・児童生徒芸術交流事業(※団体の自主財源で開催/決算額:0千円) ・用瀬町民音楽祭事業「流しびなの館で童謡をうたう会」 (令和5年3月3日開催 参加者65名/決算額:62,978円) (鹿野町総合支所) 鹿野町民音楽祭事業 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、縮小開催 |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|--|----------------------|---|---|
| 4 交流による活性化と移住定住の推進 定住人口、交流人口の拡大 | | | |
| ①ふるさと・いなか回帰の促進 | | | |
| 中山間地域の定住人口の増加を図るため、中山間地域の空き家などを活用して、UJIターン者への住宅支援等の拡充を図るとともに、お試し体験施設や二地域居住体験施設の利用を促進します。 | 地域振興課 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家マッチング数 県外移住者10件 ・UJIターン者住宅利活用推進事業 5件(内訳:改修・家財道具処分1件、改修3件、家財道具処分1件) ・お試し体験施設 8施設設置 14世帯が体験 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家マッチング数 県外移住者5件 ・UJIターン者住宅利活用推進事業 3件(内訳:改修3件) ・お試し体験施設 施設7設置 13世帯が体験 |
| 地域団体と連携して空き家の利活用を推進するなど、移住者の受け入れ体制の充実を図ります。 | 地域振興課 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の確保及びマッチングを7つの地域団体に業務委託することで実施した。(福部地域、河原地域西郷地区、用瀬地域用瀬地区、佐治地域、鹿野地域、気高地域逢坂地区、青谷地域) | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の確保及びマッチングを7つの地域団体に業務委託することで実施した。(福部地域、河原地域西郷地区、用瀬地域用瀬地区、佐治地域、鹿野地域、気高地域逢坂地区、青谷地域) |
| オンライン相談や、SNSでの情報発信など本市の中山間地域への移住意欲を高める仕掛けづくりに取り組みます。 | 地域振興課 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住にかかる相談窓口の一つとして、令和2年度より開始したオンライン相談を継続して実施した。これまでの平均年間延べ相談件数約1,050件(H28年度～R2年度の5か年)に対し、令和3年度は延べ1,016件の相談対応となった。 ・地域振興課公式ツイッターを開設した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住にかかる相談窓口の一つとして、令和2年度より開始したオンライン相談を継続して実施した。これまでの平均年間延べ相談件数約1,012件(H29年度～R3年度の5か年)に対し、令和4年度は延べ1,065件の相談対応となった。 ・地域振興課公式ツイッターによる情報発信 |
| 移住定住ポータルサイトの充実を図るなど、魅力ある田舎暮らしや空き家情報の発信に努めます。 | 地域振興課 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住ポータルサイト(とっとりコネクト)の構築を行った。(公開日:令和4年4月8日) | <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住ポータルサイト(とっとりコネクト)に、移住の流れや支援制度、空き家情報、「とっとり暮らし」をイメージしていただくための本市の魅力や取組を伝えるコンテンツ等を掲載し、情報発信を行った。 |
| 市内高校生等を対象にした企業見学会の開催や、大学等に市内企業情報を発信することにより、若者の職業観・就業意識を高めながら、本市への定住促進を図ります。 | 経済・雇用戦略課 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内2つの高校(1年生計431名)が少人数のグループで麒麟のまち連携中枢都市圏域の企業43社を訪問し、職場体験を実施した。 ・高校生の企業説明会実施(6校(高校生272人参加)で23社(延べ34社)) ・地元企業と高校進路指導担当者との就職情報交換会(7校、15社参加) | <ul style="list-style-type: none"> ・県東部3つの高校(1・2年生計589名)が少人数のグループで麒麟のまち連携中枢都市圏域の企業43社を訪問し、職場体験を実施した。 ・高校生の企業説明会実施(2校(高校生112人参加)で12社) ・地元企業と高校進路指導担当者との就職情報交換会(7校、16社参加) |
| 国内外のアーティスト等が地域と関わりながら行う滞在制作・展示活動を促進するとともに、工芸村を開設し、アーティスト等の移住定住につなげ、地域の活性化を図ります。 | 地域振興課 河原町総合支所 | <p>(地域振興課) 令和3年度実績なし</p> <p>(河原町総合支所) 河原町西郷地区に移住した1名の工芸家に対し、助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金額 1,232千円 ・助成内容 若い陶芸作家の育成指導・研修等に要する費用 | <p>(地域振興課) 令和4年度実績なし</p> <p>(河原町総合支所) 河原町西郷地区に移住した1名の工芸家に対し、助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金額 992千円 ・助成内容 若い陶芸作家の育成指導・研修等に要する費用 |
| 演劇祭等への支援を通じた国内外の芸術関係者との関係構築を進めます。 | 文化交流課 | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥の演劇祭14(鹿野町) ・『「ロミオとジュリエット」から生まれたもの』をはじめとする演劇を4演目(12回上演)、外部講師による講演や対談・ワークショップを11事業(12回開催)、写真ワークショップなどの関連企画を2事業(6回)開催(9月11日～26日/鳥の劇場、鹿野町内/延べ入場者1,263人)／決算額 1,000千円 | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥の演劇祭15(鹿野町) ・『老貴婦人の訪問』をはじめとする演劇を6演目(15回上演)、外部講師による対談・ワークショップを12事業(17回開催)、特別プログラム(ショートパフォーマンス)、展示プログラム、関連企画(小鳥の家族)を3事業(10回)開催(9月16日～10/2日/鳥の劇場、鹿野町内、ギャラリー鳥たちの家/延べ入場者1,780人)／決算額 1,000千円 |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|--|---------|--|---|
| <p>地域おこし協力隊など地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持及び強化並びに地域の活性化を図ります。</p> | 地域振興課 | <p>地域おこし協力隊員3名設置</p> <p>(地域振興課) 湖南地区 1名(R1.8～) ・湖南地区・箕上山(みのがみやま)登山道の整備</p> | <p>地域おこし協力隊員4名設置(うち3名任期満了による退任)</p> <p>(地域振興課) 湖南地区 1名(R1.8～) ・湖南地区・箕上山(みのがみやま)登山道の整備</p> |
| | 河原町総合支所 | <p>(河原町総合支所) 西郷地区活性化のため地域おこし協力隊員1名配置(R2.2～) ・まちづくり協議会・地域活性化団体との連携・サポート ・西郷工芸祭サポート、移住定住業務対応 ・マスコミ・SNS等情報発信</p> | <p>(河原町総合支所) 西郷地区活性化のため地域おこし協力隊員1名配置(R2.2～R5.1) ・まちづくり協議会・地域活性化団体との連携・サポート ・西郷工芸祭サポート、移住定住業務対応 ・マスコミ・SNS等情報発信</p> |
| | 用瀬町総合支所 | <p>(用瀬町総合支所) 用瀬地区活性化のため地域おこし協力隊員1名配置(R1.10～) ・流しびなの制作技術の承継活動や新商品「恋びな」の企画開発、ワークショップによる普及活動など</p> | <p>(用瀬町総合支所) 用瀬地区活性化のため地域おこし協力隊員1名配置(R1.10～R4.9) ・流しびなの制作技術の承継活動や新商品「恋びな」の企画開発、ワークショップによる普及活動など</p> |
| | 気高町総合支所 | <p>(気高町総合支所) 気高地域において、「地域おこし協力隊」を導入するにあたり、協力隊任用の前段階として「鳥取市気高町”おためし”地域おこし協力隊～気高地域体験ツアー～」を実施 1.期 日 令和3年10月22日から10月24日 2.参加者 1名</p> | <p>(気高町総合支所) 2022年7月に地域おこし協力隊員を募集し、同年12月に地域おこし協力隊員を1名採用した。</p> |
| | 鹿野町総合支所 | | <p>(鹿野町総合支所) 地域おこし協力隊の受入に向けて、隊員希望者と受け入れ地域とのマッチングを図るため、地域おこし協力隊のお試し体験を行った。 鹿野地域ならではの地域体験プログラムの実施 3名</p> |
| <p>②むらとまちの交流とグリーンツーリズム促進</p> | | | |
| <p>豊かな自然や魅力ある歴史・文化など地域資源の活用や農業体験など、イベント・物販・体験を通じ、中山間地域の住民が市街地の住民又は県外の都市住民と行う交流に対して支援し、地域間交流の拡大に努めます。</p> | 地域振興課 | <p>「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動の中で、会員研修を開催し、会員のスキル向上を図った。</p> | <p>「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動の中で、会員研修を開催し、会員のスキル向上を図った。</p> |
| <p>農家・漁家民泊の推進やグリーンツーリズム連絡会の事業拡大により、都市圏との交流人口の増加を図ります。</p> | 地域振興課 | <p>「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動の中で、会員研修を開催し、会員のスキル向上を図った。</p> | <p>「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動の中で、会員研修を開催し、会員のスキル向上を図った。</p> |
| <p>中山間地域の美しい原風景をめぐるイベント等への支援を通じ、地域の魅力発信に取り組みます。</p> | 地域振興課 | <p>鳥取砂丘や浦富海岸などのジオスポットや吉岡温泉を巡る自転車周遊イベントへの支援を行った。 大規模周遊自転車イベント運営補助金 【実績】鳥取すごい！ライド2021 1件 2,000千円 参加者 274名 (鳥取県内78名、県外186名 ※招待者14名を除く。)</p> | <p>鳥取砂丘や浦富海岸などのジオスポットや吉岡温泉を巡る自転車周遊イベントへの支援を行った。 大規模周遊自転車イベント運営補助金 【実績】鳥取すごい！ライド2022 1件 1,000千円 参加者 497名 (鳥取県内173名、県外324名 ※招待者・ゲスト26名を除く。)</p> |

| 強化施策 | 担当課 | 令和3年度実績(参考) | 令和4年度実績(実施状況) |
|---|-------------|--|--|
| 都市部の大学と連携した学生と地域との交流を図り、関係人口のすそ野を広げます。 | 地域振興課 | <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域遊休施設活用支援事業(鹿野地区) 遊休施設(鹿野・山根洋装店)をアート交流拠点(アーティストインレジデンス)として整備する取り組みに、大学生・アーティスト等が関わった。 ・輝く中山間地域創出事業(谷地区) 因幡の傘踊り創始者「山本徳次郎」を題材にした映画制作に鳥取大学演劇サークル、映画研究会が関わった。 ・ジゲおこし補助金(用瀬地区) 用瀬町横丁さんぼ市に大学生が関わった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・とっとりふるさとリーダーアカデミー事業 国府町成器地区公民館で開催したスマホ講習会に大学生が関わった。 ・国府町谷地区公民館で開催した駄菓子と灯籠イベントに大学生が関わった。 ・ジゲおこし補助金(用瀬地区) 用瀬町横丁さんぼ市に大学生が関わった。 |
| ふるさとの良さを子どもに伝える活動を推進します。 | 学校教育課 | <p>中山間地域ふるさと体験活動支援事業として、小学校12校521名(昨年度より3校減)が、佐治地域において新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度同様実施日を1泊2日に短縮して実施した。</p> <p>農家への宿泊体験、紙漉き和紙づくり体験、林業体験、佐治谷話体験などの様々な体験活動を通して、地域の方々子どもたちが交流し、ふるさとの自然や文化のすばらしさ、人のあたたかさに触れ、ふるさとの良さを実感することができた。</p> <p>実施後のアンケートでは、体験活動を通して、ふるさとの歴史や自然への関心、山間地域に暮らす人々への関心が高まったという回答が多く見られた。</p> <p>決算額 5,826千円</p> | <p>中山間地域ふるさと体験活動支援事業 佐治地域において新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度同様実施日を1泊2日に短縮して実施した。</p> <p>農家への宿泊体験、紙漉き和紙づくり体験、林業体験、佐治谷話体験などの様々な体験活動を通して、地域の方々子どもたちが交流し、ふるさとの自然や文化のすばらしさ、人のあたたかさに触れ、ふるさとの良さを実感することができた。</p> <p>実施後のアンケートでは、体験活動を通して、ふるさとの歴史や自然への関心、山間地域に暮らす人々への関心が高まったという回答が多く見られた。</p> <p>【実績】・参加校数及び人数 小学校11校486名 ・決算額 6,445千円</p> |
| 中山間地域の小規模校での特色ある学校づくりを推進します。 | 学校教育課 | <p>東郷小・明治小・西郷小・佐治小・瑞穂小・逢坂小・湖南学園・福部未来学園・鹿野学園・江山学園において、小規模校転入制度を実施した。これらの中山間地域小規模校では、恵まれた自然環境や地域の教育資源を最大限に生かした様々な体験活動や、少人数でのきめ細やかな学習指導、地域の方々とのあたたかい交流など、「確かな学力を身につけた心豊かな子どもの育成」を目指した教育が意欲的に進められた。(制度利用児童生徒数:74名)</p> <p>また、小規模校転入制度実施推進委員会を開催し、鳥取市全体としての広報活動の在り方などを検討するとともに、各校区においてもPTAや自治会・公民館などと連携した実施推進委員会を随時開催し、次年度の受け入れ準備を進めた。</p> <p>決算額 189千円</p> | <p>東郷小・明治小・西郷小・佐治小・瑞穂小・逢坂小・湖南学園・福部未来学園・鹿野学園・江山学園において、小規模校転入制度を実施した。これらの中山間地域小規模校では、恵まれた自然環境や地域の教育資源を最大限に生かした様々な体験活動や、少人数でのきめ細やかな学習指導、地域の方々とのあたたかい交流など、「確かな学力を身につけた心豊かな子どもの育成」を目指した教育が意欲的に進められた。(制度利用児童生徒数:68名)</p> <p>また、小規模校転入制度実施推進委員会を開催し、鳥取市全体としての広報活動の在り方などを検討するとともに、各校区においてもPTAや自治会・公民館などと連携した実施推進委員会を随時開催し、次年度の受け入れ準備を進めた。</p> <p>決算額 203千円</p> |
| ③特色ある地域資源・伝統行事等による観光振興 | | | |
| 全国的にも知名度が高く、本市最大の観光地である鳥取砂丘と、中山間地域に点在する温泉地や、豊かな自然環境の中で育まれた景勝地、伝統行事など魅力ある個々の観光資源を結び周遊提案などを通じ全市一体的な観光振興を図ります。 | 観光・ジオパーク推進課 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報の発信を充実させるため鳥取市観光コンベンション協会が運営する観光ホームページのリニューアルを実施(令和3年11月から公開開始) ・県東部の1市4町の自治体と観光協会、鳥取県で構成する鳥取県東部エリア観光推進協議会でスタンプラリー事業に取り組み周遊促進を図った。(年間応募実績:6,193名) ・鳥取砂丘と中山間地域に点在する観光スポット等を周遊する観光周遊タクシーの運行事業者を支援することで2次交通の充実と周遊促進を図った。(年間運行台数:330台) | <p>鳥取砂丘と中山間地域に点在する観光スポット等を周遊する観光周遊タクシーの運行事業者を支援することで二次交通の充実と周遊促進を図った。(年間運行台数1,330台、利用者数2,548人)</p> |
| 山陰海岸ジオパークでは、地形・地質をはじめとした多様な地域資源を官民一体となって保全するとともに、教育、観光、地域産業に活用し、持続可能な地域社会を目指した活動が行われており、中山間地域におけるジオパークの取り組みを通じた地域づくりを支援します。 | 観光・ジオパーク推進課 | <p>地域におけるジオパークの魅力活用に係る取り組みを推進するため、「鳥取市山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金」の交付を行った。(令和3年度は9団体に交付、うち6団体が事業実施 ※3団体は感染症等の影響で中止)</p> <p>また、地域の魅力を発信できる人材を育成するため、「鳥取市ガイド養成講座」を実施した。(令和3年度参加者数:延べ60名)</p> | <p>地域におけるジオパークの魅力活用に係る取り組みを推進するため、「鳥取市山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金」の交付を行った。(令和4年度は7団体に交付、うち6団体が事業実施)</p> <p>また、地域の魅力を発信できる人材を育成するため、「鳥取市ガイド養成講座」を実施した。(令和4年度参加者数:延べ76名参加)</p> |